

有 償 資 金 協 力  
2015年度対ベトナム円借款（4件）  
交換公文（E/N）署名・交換

在ベトナム日本国大使館

1. 1月15日（金）14時30分より、ハノイの計画投資省において、我が方深田博史駐ベトナム特命全権大使、ベトナム側ブイ・クアン・ヴィン計画投資大臣の間で、2015年度案件として供与決定された以下の4件、総額951億6,700万円に関する交換公文への署名・交換が行われました。

（1）南北高速道路建設計画（ダナンークアンガイ間）（第三期）(North-South Expressway Construction Project (Da Nang - Quang Ngai Section) (III))（300億円）

（2）ラックフェン国際港建設計画（港湾）（第三期）(Lach Huyen Port Infrastructure Construction Project (Port) (III))（322億8,700万円）

（3）ラックフェン国際港建設計画（道路・橋梁）（第三期）(Lach Huyen Port Infrastructure Construction Project (Road and Bridge) (III))（228億8,000万円）

（4）気候変動対策支援プログラム（第六期）(Support Program to Respond to Climate Change (VI))（100億円）

2. 式典において、深田大使より、日本はこれからもベトナムのベストパートナーとして支援を続けていきたい旨を述べました。（詳細別添）

3. これに対し、ヴィン大臣からは、今年度の円借款供与が過去最高の約3000億円となる見込みであることについて謝意が述べられたことに加え、本年、ベトナム政府が新しい体制になっても日越の良好な協力関係は不変であること等の表明がありました。

（了）



公文の交換を行う深田大使（左）とヴィン計画投資大臣（右）

(別添)

## 深田大使 挨拶概要

本日、ブイ・クアン・ヴィン計画投資大臣と共に、計4件、総額952億円の円借款案件について、交換公文署名を無事執り行うことが出来、大変嬉しく思います。

今年度の円借款については、今回署名した4件の他、11月の日越首脳会談において安倍総理からズン首相へ実施をお伝えした3件を加えると、約3000億円規模となり、これは過去最大の規模となります。

今年は、ベトナム共産党大会において新しい指導者が決まり、政府も新体制となる年ですが、新しい指導者とも、両国の信頼関係を更に進化させていきたいと考えております。特に経済協力や技術の蓄積が重要と考えており、これらの分野に対しても、我が国は引き続き重点的に支援をしてまいりたいと考えております。

我が国としては、これからもベトナムのベストパートナーとして、ベトナムの社会経済の発展に貢献していきたいと思っております。